

かんたん設定ガイド Archer C20

無線LANルーター



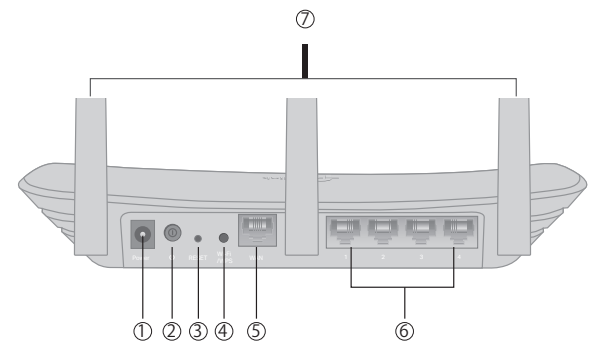
目次

- 1 本体について
- 2 設定を始める前に
- 2 配線、設置
- 3 4 インターネット接続設定 (スマートフォン)
- 5 6 インターネット接続設定 (パソコン)
- 7 FAQ (よくある質問)
- 8 TP-Linkクラウドサービス
- 8 サポート情報

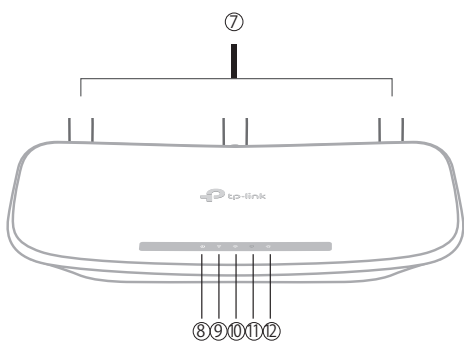


この度はTP-Link製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本ガイドは、ご購入いただいた無線LANルーターを使用してインターネットに接続する手順が記載されています。無線LANルーターを使用する前に必ずお読みいただき、読み終わった後は大切に保管してください。本ガイドに記載のない機能や内容についてご質問がある場合は本ガイド裏面に記載のTP-Linkカスタマーサポートまでお気軽にお問い合わせください。

本体について



- ① **Power端子** - 付属の電源アダプターを接続します。
- ② **電源スイッチ** - 電源のオン/オフ。押し込むと電源が入ります。
- ③ **RESET** - 穴の中のボタンを2秒ほど押すと製品の設定が全て消去され工場出荷状態に戻ります。初期化後はもう一度初期設定をしてください。
- ④ **Wi-Fi/WPSボタン** - 短くカチッと押すとWPSが作動し、Wi-Fiランプが点滅します。点滅している間に接続する端末側でもWPS操作を行ってください。点滅が点灯に切り替わったら、接続が成功したかWPS待ち受けが終了しています。長押しすると、Wi-Fi機能(電波出力)のオンオフを切り替えます。
- ⑤ **WANポート(青)** - モデム、インターネット回線と接続するポートです。
- ⑥ **LANポート(黄色)** - パソコンやハブ、有線LAN対応機器を接続します。



- ⑦ **アンテナ** - 可動式アンテナ×3
- ⑧ **電源ランプ** - 電源が入ると点灯します。点滅は処理中、点灯は正常に起動中であることを示します。
- ⑨ **2.4GHz Wi-Fiランプ** - 2.4GHz Wi-Fi機能が動作している場合に点灯します。
- ⑩ **5GHz Wi-Fiランプ** - 5GHz Wi-Fi機能が動作している場合に点灯します。
- ⑪ **LANランプ** - ルーターのLANポートに機器が接続されると点灯します。
- ⑫ **インターネットランプ** - ルーターのインターネットポートの状態を示します。インターネットポートに機器が接続されている場合はオレンジに点灯します。インターネットポートに機器が接続され、かつインターネット接続を検知すると緑に点灯します。

設定を始める前に

1. インターネット回線のご契約・開通が完了していることをご確認ください。
2. ご契約のインターネット回線サービス提供社（プロバイダー）の書類が必要になる場合があります。設定を始める前にご準備ください。

開通状況及びインターネット接続用情報についてご不明点がある場合は、設定を開始する前にご契約されているプロバイダーにご確認ください。

インターネット接続設定 (スマートフォン)

- 1 「Tether」アプリをダウンロードします。
QRコードをスキャンするか、お使いのスマートフォンが対応しているストアから「Tether」アプリをダウンロードします。



- 2 アプリを起動し、TP-Link IDでログインをします。
注意: IDをお持ちでない場合は新規作成（サインアップ）をしてください。登録確認メールが届かない場合、Gmail等のフリーメールで登録ください。

- 3 スマートフォンをWi-Fiに接続します。

① 「設定」アイコンをタップして、「Wi-Fi」をオンにしてください。



- 4 アプリ「Tether」を開きます。

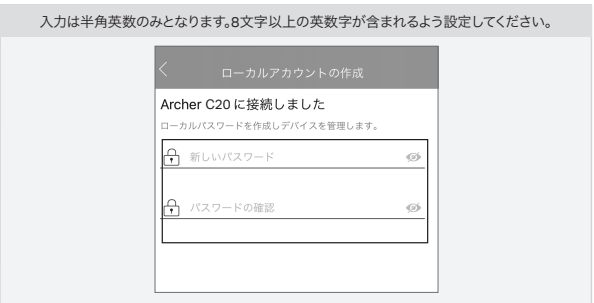
ダウンロードした「Tether」アプリを起動し、「マイデバイス」画面でローカルデバイスに表示されたご利用のTP-Linkルーターを選択してください。



「マイデバイス」はアプリのご紹介を全てご覧いただいた後に表示されます。

！ アプリがルーターを検出しない場合は、スマートフォンのモバイルデータ通信を無効化してからお試しください。

- 5 ルーターの管理用パスワードを設定します。
次の画面で入力欄の上下に新しいパスワードを入力してください。これは今後ルーターの設定を変更する際に使用しますので、メモに残しておいてください。完了したら「作成」をタップします。



- 6 インターネット接続タイプを選択します。
インターネット接続タイプを選択し「次へ」をタップします。接続タイプが分からない場合は、必ずご契約のインターネット回線サービス提供社（プロバイダー）にご確認ください。



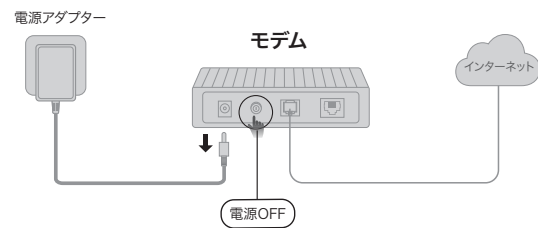
通常は自動検出機能を使用しません。ご契約のプロバイダーと連絡が取れない場合や確認する方法がない場合のみお試しください。IPv6 IPoEについては、ページ⑦のFAQ10をご覧ください。

配線、設置

- 1 ご契約プロバイダーから提供されている機器(モデム)の電源を切り、バッテリーがある場合は取り外します。
※1 その状態で最低10分※2待ちます。

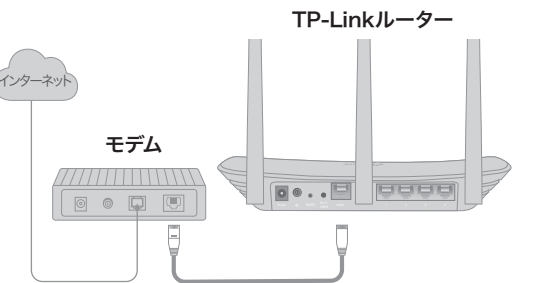
※1 この手順はケーブルTVインターネットの場合は必須です。この操作を行わないとインターネット接続ができません。
※2 回線事業者の機器によっては30分ほど電源OFFが必要になる場合があります。

モデムがなく、壁に直接インターネット端子が備わっている場合は壁のインターネット端子と本TP-LinkルーターのWAN(青)を付属のLANケーブルで接続し手順④に進みます。

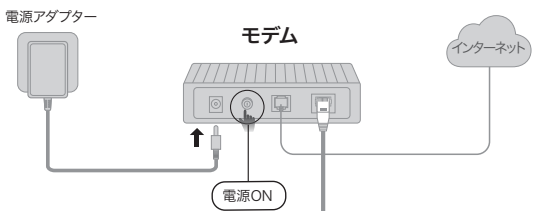


- 2 付属または同規格のLANケーブルでTP-LinkルーターのWAN (青) とモデムを接続します。

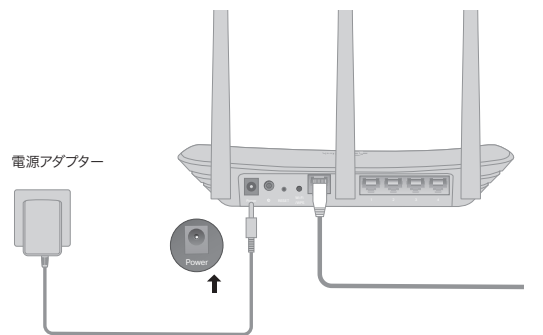
※ 付属のLANケーブルは、カテゴリ5相当です。



- 3 モデムの電源を入れて、モデムが起動するまで約2分間待ちます。



- 4 電源アダプターをTP-Linkルーターに接続して、TP-Linkルーターの電源を入れます。



- 5 TP-Linkルーターは2分ほどで起動を完了します。
TP-LinkルーターのLEDランプが以下の状態になるまでお待ちください。



- 6 以上で配線、設置が完了です。続けてTP-Linkルーターをインターネットに接続する設定を行ってください。

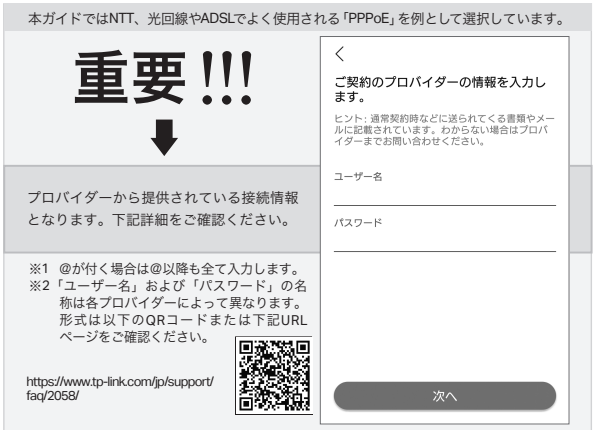
配線、設置完了！

注意！ TP-Linkルーターはスマートフォンかパソコンのどちらからインターネットの接続設定を行うことができます。設定はどちらかの方法で1度だけ完了すれば、2台目以降の設定は必要ありません。

スマートフォンを使用する場合	パソコンを使用する場合
▶▶▶ ページ 3	▶▶▶ ページ 5
※ 或いは Android/iOS タブレット	※ 或いはその他のOSの端末、タブレット

TP-Linkルーターは、以降はルーターと表記します。

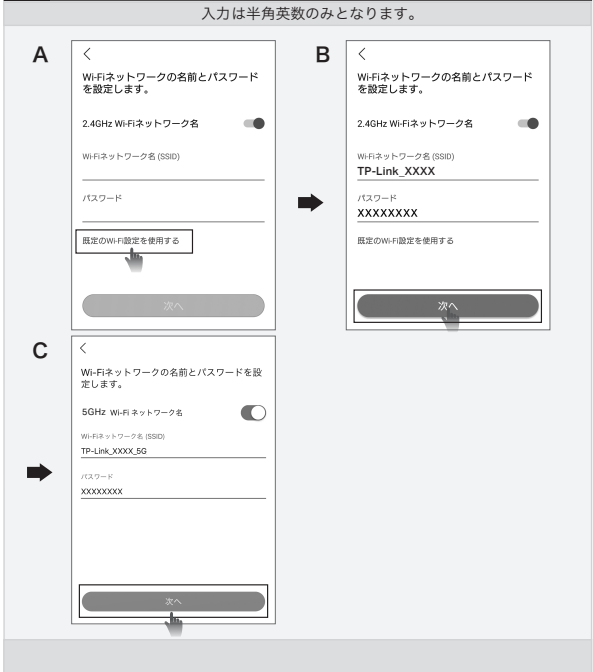
- 7 プロバイダー情報の入力を行います。
ユーザー名とパスワードの欄にご契約のプロバイダーから発行されているインターネット接続用のユーザー名とパスワード※1※2を入力して、「次へ」をタップしてください。



- 8 2.4GHzと5GHzのWi-Fiネットワーク名 (SSID) とパスワードを設定します。

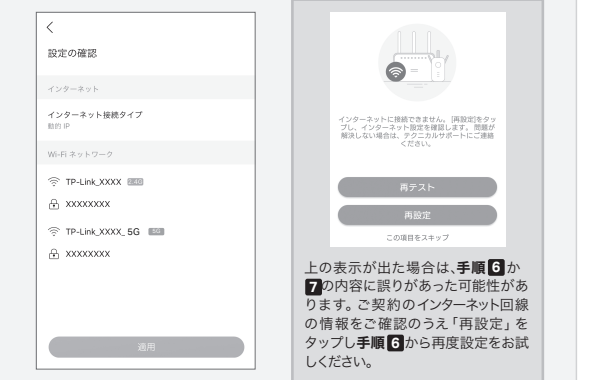
2.4Gと5Gを分けて使用したい場合は、「スマートコネク」を無効化し、設定したいSSIDを入力して「次へ」をタップしてください。「既定のWi-Fi設定を使用する」をタップするとルーター底面のラベルに印字された内容が自動的に入力されます。ご自身で好きな英数字のネットワーク名 (SSID) とパスワードも設定できます。

！ ご自身で設定したネットワーク名 (SSID) とパスワードは必ずメモに残してください。

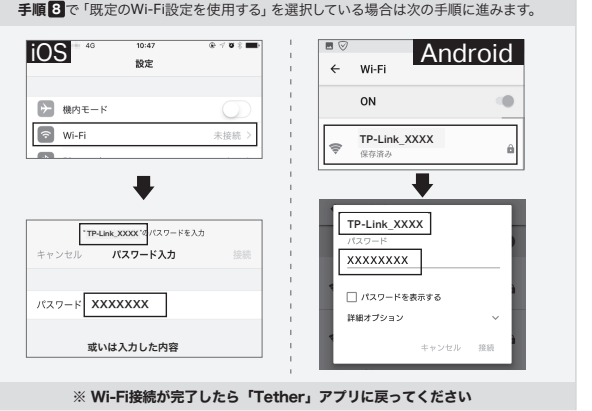


- 9 ルーターの自動アップデートを設定します。
セキュリティとパフォーマンス向上のため、自動アップデートは有効に設定することを推奨します。

- 10 設定を保存します。
設定内容を確認して「適用」をタップします。適用完了までに5分ほどお待ちいただく場合があります。



- 11 インターネット接続を試行します。
スマートフォン本体の設定を開き、手順⑧で設定したWi-Fiネットワーク名 (SSID) とパスワードを使用して再度Wi-Fi接続を行います。



- 12 ルーターのインターネット接続設定が完了です。



注意！ 2台目以降の端末を接続する際は上記の手順③を行っていただくだけでご利用可能です。Wi-Fiネットワーク名 (SSID) とパスワードを変更されている場合は変更されたものを使用してください。

注意！

途中で設定を中断し、手順通りに設定を進めることができなかった場合はルーター背面のResetボタンを2秒長押しして初期化させ、手順1からやり直してください。

インターネット接続設定 (パソコン)

1 ルーターとパソコンの接続方法を確認し準備します。

パソコンがWi-Fi機能付きであれば、Wi-Fiを使用します。パソコンにLANケーブルが差し込まれている場合は取り外してください。

手順2

パソコンにWi-Fi機能が無い場合はLANケーブルを使用します。ルーターのLANポート（黄色）とパソコンのLAN端子を別途LANケーブルで接続します。

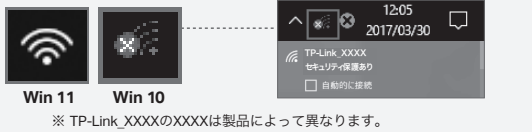
手順3

2 パソコンをWi-Fiに接続します。(Windows或いはMac)

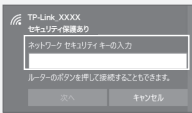
この際、「インターネットなし」と表示されても無視してお進みください。

Windows

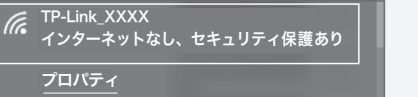
タスクトレイの「無線アイコン」をクリックしてください。ルーター側面に書かれたTP-Link_XXXXというWi-Fiネットワーク名 (SSID) を選択し、Wi-Fiに接続してください。



ルーター側面を参照し、ワイヤレスパスワード/PINの8桁の数字を入力してください。



下記のような画面が表示されたら接続完了です。※この段階でインターネットなしの表示が出ていても問題はありません。



Mac OS

デスクトップ右上の「無線アイコン」をクリックして、Wi-Fiをオンにします。



ルーター側面に書かれたTP-Link_XXXXというWi-Fiネットワーク名 (SSID) を選択し、Wi-Fiに接続してください。



TP-Link_XXXXのXXXXは製品によって異なります。



3 設定ページにアクセスします。

パソコンのインターネットブラウザ※1を起動し、アドレス入力欄に「http://tplinkwifi.net」と入力しエンターキーを押します。※2

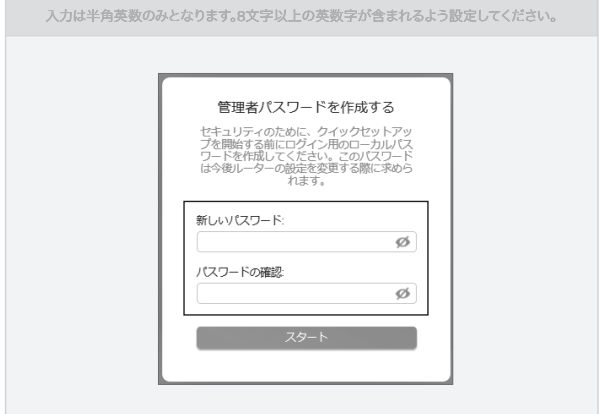
※1 インターネットブラウザとはインターネットのページを見るソフトです。代表的なものに edge・Safari・Google Chrome・Firefox があります。

※2 アクセスできない場合は「http://192.168.0.1」もしくは「http://192.168.1.1」をお試しください。



4 ルーターの管理用パスワードを設定します。

これは今後ルーターの設定を変更する際に使用するものでモしてください。完了したら「スタート」をクリックしてください。



5 タイムゾーンを設定します。

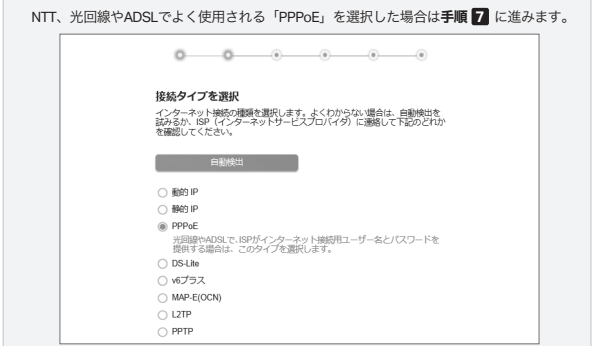
日本の標準時刻 (UTC+09:00) を選択します。選択したら「次へ」をクリックします。



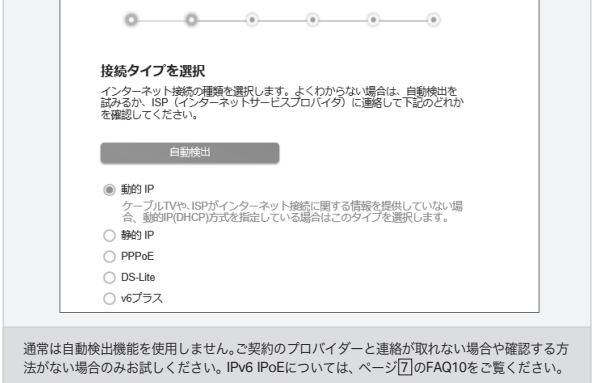
6 インターネット接続タイプを選択します。

接続タイプを選択し「次へ」をクリックします。接続タイプが分からない場合は、必ずご契約のインターネット回線サービス提供社 (プロバイダー) にご確認ください。

これはルーターがインターネットと通信する際に使用する通信方式の設定になります。インターネット接続タイプが正しく選択されていない場合インターネットに接続できません。



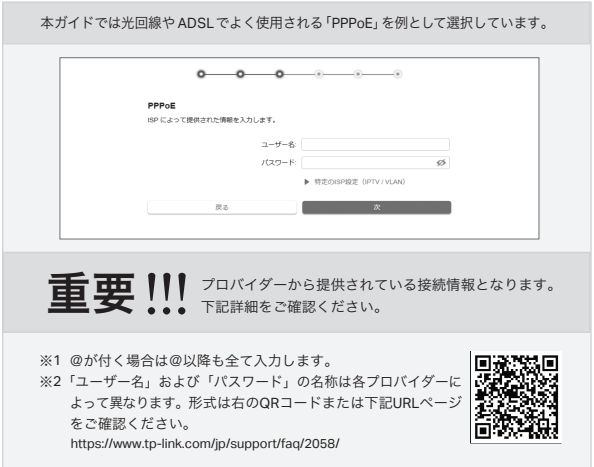
ケーブルTVやauひかり、Nuroでよく使用される「動的IP」や、NTTのv6プラス・DS-Lite・MAP-Eを選択した場合は手順3に進みます。MACアドレス設定が表示されたら、何もせず「次へ」をクリックしてください。



通常は自動検出機能を使用しません。ご契約のプロバイダーと連絡が取れない場合や確認する方法がない場合のみお試しください。IPv6 IPoEについては、ページ7のFAQ10をご覧ください。

7 プロバイダー情報の入力を行います。

ユーザー名とパスワードの欄にご契約のプロバイダーから発行されているインターネット接続用のユーザー名とパスワード※1※2を入力し、「次へ」をクリックしてください。



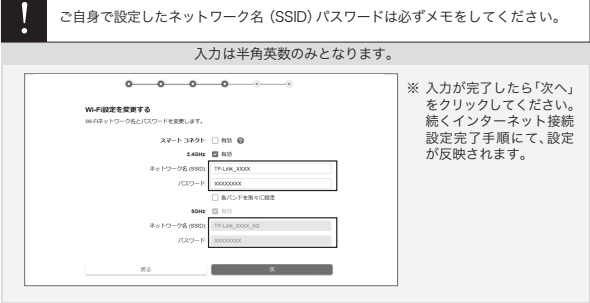
重要!!! プロバイダーから提供されている接続情報となります。下記詳細をご確認ください。

※1 @が付く場合は@以降も全て入力します。
※2 「ユーザー名」および「パスワード」の名称は各プロバイダーによって異なります。形式は右のQRコードまたは下記URLページをご確認ください。
<https://www.tp-link.com/jp/support/faq/2058/>



8 Wi-Fiネットワーク名 (SSID) とパスワードを設定します。

標準では、全てのバンドを同じSSIDで運用し、ルーターがWi-Fi端末に最適なバンドを自動で割り当てるスマートコネク트가有効になっています。各バンドのSSIDを個別に設定する場合は、「スマートコネク」のチェックを外し、「各バンドを別々に設定」にチェックを入れてください。

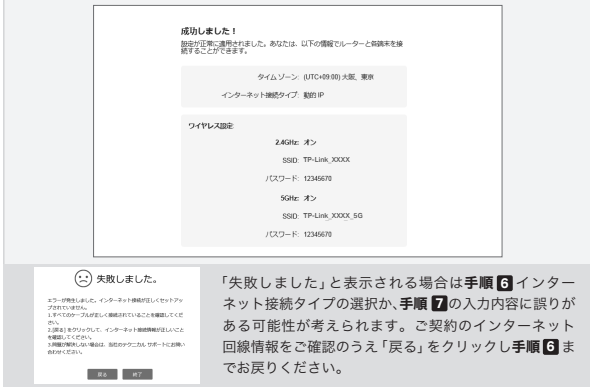


9 ルーターの自動アップデートを設定します。

セキュリティとパフォーマンス向上のため、自動アップデートは有効に設定することを推奨します。

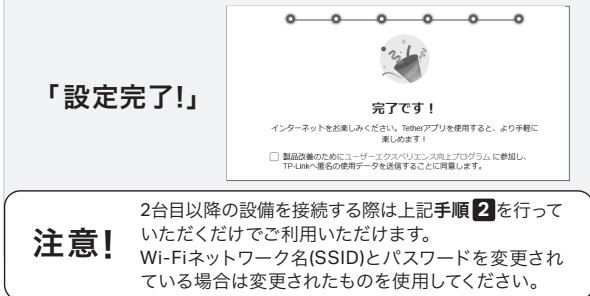
10 インターネット接続を試行します。

「保存」をクリックして設定の適用を行うと、自動的にインターネット接続が試行されます。



11 ルーターのインターネット接続設定が完了です。

手順8で設定したSSIDとパスワードが反映されますので、手順2を参考に手順8で設定したSSIDに接続後、「次へ」をクリックしてください。クラウドサービスの登録は必須ではありません。必要がない場合は「スキップ」をクリックし、設定を完了させます。



注意! 2台目以降の設備を接続する際は上記手順2を行っていただくだけでご利用いただけます。Wi-Fiネットワーク名(SSID)とパスワードを変更されている場合は変更されたものを使用してください。

FAQ (よくある質問)

Q1. ルーターの設定ページ(管理画面)へアクセスするには?

・ルーターの設定ページにアクセスするには、ルーターのWi-Fiが有線LANに接続し、「http://tplinkwifi.net」にアクセスします。※アクセスできない場合は「http://192.168.0.1」もしくは「http://192.168.1.1」をお試しください。

Q2. ルーターの設定ページ(管理画面)が開けないときは?

・PCやスマートフォンがIPアドレスを自動取得する設定が確認してください。誤ったIPアドレスに固定されていると開けません。
・「http://tplinkwifi.net」と正しく入力できているか確認してください。もしくは「http://192.168.0.1」か「http://192.168.1.1」と入力してください。
・他のブラウザに変えるか、各ブラウザのプライベートブラウズ機能を利用して再度お試しください。
・ルーターを再起動してください。
・パソコンの場合はネットワークアダプターをいったん無効化し、再度有効にしてください。
・Androidのスマートフォンの場合はいったん機内モードにしてから再度Wi-Fiに接続のうえお試しください。
・正常に管理ページが動作しない場合は、Google Chromeのシークレットウィンドウ機能等各ブラウザに備わっているキャッシュを使用しないモードをご利用いただくことをおすすめします。

Q3. インターネットに接続できないときや、ルーターのインターネットランプがオレンジのときは?

・ルーターとモデムを再起動してください。
・ルーターの設定ページ (管理画面) を開き、ネットワークマップのインターネットステータスの IPアドレスが取得できているかを確認してください。0.0.0.0等の場合はページ5図a図のルーター初期設定をやり直すか、ハードウェアの接続を再確認してください。
・ケーブルTVの回線をご利用の場合はケーブルモデムのみ電源を外し、少なくとも10分経過してから、再度電源を取り付けモデムが動作するまで待ちます。その後インターネット接続できるかを確認します。
・ルーターのインターネットランプがオレンジの場合は、管理画面のインターネットタブから、接続タイプをPPPoEに切り替えて、ご契約プロバイダーの書類に記載されている認証情報を入力してください。ご不明な場合はご契約のプロバイダーまでお問い合わせください。
・ルーターをいったん取り外し、直接モデムとPCを接続してインターネットに接続できるかを確認してください。できない場合はご契約のプロバイダーまでお問い合わせください。

Q4. ルーターを初期化するには?

・ルーターの電源を入れた状態で、Resetボタンを2秒間長押ししてください。
・ルーターの設定ページ (管理画面) の、詳細設定 > システム > バックアップおよび復元を開き、「工場出荷状態に戻す」をクリックするとルーターが自動的に再起動と初期化を行います。
・ページ5図a図を参考に再設定してください。

Q5. ルーターの設定ページ(管理画面)のパスワードを忘れた場合は?

・Q4に沿って初期化を行い、「http://tplinkwifi.net」へアクセスのうえ再度パスワードを作成してください。必要に応じ図a図を参考にルーターの再設定を行ってください。

Q6. Wi-Fiのパスワードを忘れてしまった場合は?

・変更していない場合は、ルーター底面のラベルをご確認ください。
・PCをLANケーブルでルーターに接続し、ルーターの設定ページ

(管理画面)「http://tplinkwifi.net」にアクセスします。ワイヤレスを開きパスワードの確認・変更が可能です。

Q7. ブリッジモード(アクセスポイントモード)への切り替えが必要な場合は?

・Q1に沿って設定ページ (管理画面) を開き、詳細設定 > 動作モードと進んで「アクセスポイントモード」を選択し、「保存する」をクリックします。
・もしくはルーターのWi-Fiに接続しているスマートフォンでアプリ「Tether」を開き、ルーターを選択してログイン後、ツール > 動作モードより「アクセスポイント」を選択し保存をタップします。
・ブリッジモード時にTP-Linkルーターの設定ページ (管理画面) にアクセスする場合は、TP-LinkルーターのWi-Fiに接続した機器から「http://tplinkwifi.net」にアクセスするか、上位ルーターからTP-Linkルーターに割り当てられたIPアドレスを確認しIPアドレスを使用してアクセスします。
例: 「192.168.0.xxx」等のアドレス

Q8. 「デバイスが検出されません」と表示される場合は?

・お使いのスマートフォンを機内モードに設定し、Wi-Fiのみを有効にさせ、再度お試しください。
・ルーターのWi-Fiにスマートフォンが接続されているかをご確認ください。

Q9. ケーブルTVのモデムと接続してもインターネット接続できない場合は?

・ケーブルTVモデムのLANが1口の場合は、モデムの電源を抜き最大30分経過後再度お試しください。その際Q4の操作も併せて行ってください。
・ケーブルTVモデムのLANが4口の場合は、Q4の操作を行いその後Q7の操作にてブリッジモードに設定してください。
・ケーブルTVでインターネット接続が不安定となる場合は、Q1に沿って管理画面を開き、詳細設定 > IPv6からIPv6を無効化のうえ保存してください。

Q10. IPv6 IPoEについて

・本ルーターはv6プラス (MAP-E) およびDS-Lite方式に対応します。※IPoE方式のインターネット回線に接続する場合は、セッアップ手順の「接続タイプ」選択時、v6プラス (MAP-E) あるいはDS-Liteのいずれか、ご契約プロバイダーが提供する方法を選択してください。
※<https://www.tp-link.com/jp/support/faq/2383/>



Q11. WPSについて

・ルーター背面にあるWPSボタンをカチッと押すと、Wi-Fiランプが点滅しWPSが有効になります。LEDが点滅している間に、接続するWPS機器側でもWPS操作を行ってください。

Q12. スピードテストの速度が安定しません。

・多くの家庭用インターネット回線は、1本の回線を複数のユーザーで共有する方式を採用しています。そのため、TP-Linkルーターを経由してspeedtest.net等で計測した速度は絶えず変動しますが、回線自体の利用状況に応じて変わるため、正常な動作となります。

Q13. EasyMesh機能について

・EasyMesh機能については、こちらよりご覧ください。
<https://www.tp-link.com/jp/support/faq/3529/>



※本ルーターは5GHz/W52(36~48)チャンネル専用です。EasyMeshエージェントとしての利用時はコンローラ側側の5GHzチャンネルの設定に注意してください。

TP-Linkクラウドサービス

TP-Linkクラウドサービスを使えばクラウドデバイスの管理がかんたんに行えます。

例えば:



リモート管理: アプリ「Tether」を使えば外出中でもスマートフォンやタブレットから自宅のネットワークをかんたんに管理ができます。

アップグレードの通知: 最新のファームウェアが配布されると通知をします。

1つに集約: 1つのTP-Link IDで複数のTP-Linkルーターの管理が可能です。

アプリ「Tether」からルーターの管理画面 (<http://tplinkwifi.net>) からクラウド機能の利用・設定が可能です。



お困りですか?

テクニカルサポート、RMAサービス、ユーザーガイドなどは下記サイトをご参照ください。
<https://www.tp-link.com/support/>



サポートはこちら



設定動画はこちら



ティーピーリンクジャパン株式会社 www.tp-link.com

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル9階

カスタマーサポート お電話の際は、必ず非通知設定を解除してください。

0570-066-881 (携帯電話よりお問合せ/ナビダイヤル) 0120-095-156 (固定電話よりお問合せ/通話料無料)

<https://www.tp-link.com/jp/support/contact-technical-support/> (上記のページや右側のQRコード経由にてご連絡いただけます)

営業時間: 平日9~18時/土日祝10~18時 (年末年始を除く)

